

全自動超低湿保管庫 **スーパードライ**

TL SUPER DRY

取扱説明書 **保証書付**

このたびは **スーパードライ** をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
裏表紙の保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。



目次

● 特長	2
● 付属品	2
● 各部の名称	2~4
● ご使用前の準備	4・5
・製品の設置方法	
・棚受けの設置方法	
・棚押さえ金具の取り外し方法	
・中央支柱の脱着方法	
● 電子ドライユニットのしくみ	6
● ご使用方法	6・7
・デジタルパネルについて	
● ご使用に関する注意点	8
● 移動・運搬時のご注意	8
● お手入れ方法	8
● 故障かな？と思ったら	9
● 導入事例	9
● 安全上のご注意	10
● 仕様	11
● 保証書	裏表紙

特長

超低湿機能（庫内湿度 0%RH 連続安定保持）

ウルトラシリーズ フィーダーシリーズ	2台の電子ドライユニット交互運転により連続除湿が可能 フィーダーのまま収納可能
-----------------------	--

低湿機能（庫内湿度 0～1%RH 安定保持）

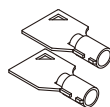
スタンダードシリーズ HEPAシリーズ M-Tempシリーズ	150～1200ℓまで充実のラインナップ（全7機種） HEPAフィルターをプラスして急速クリーンを実現 加温（Max 60℃）機能をプラス
--------------------------------------	---

- 高性能＆耐久性抜群な独自開発の  日本製電子ドライユニットを搭載
- 電子ドライユニットとマイコン制御（特許登録済）により究極の省エネ効果を実現
- 低湿度連続安定保持＆超急速除湿を実現
- ご使用場所やご用途に応じた様々な特注機の製作可能

付属品



取扱説明書（保証書付）



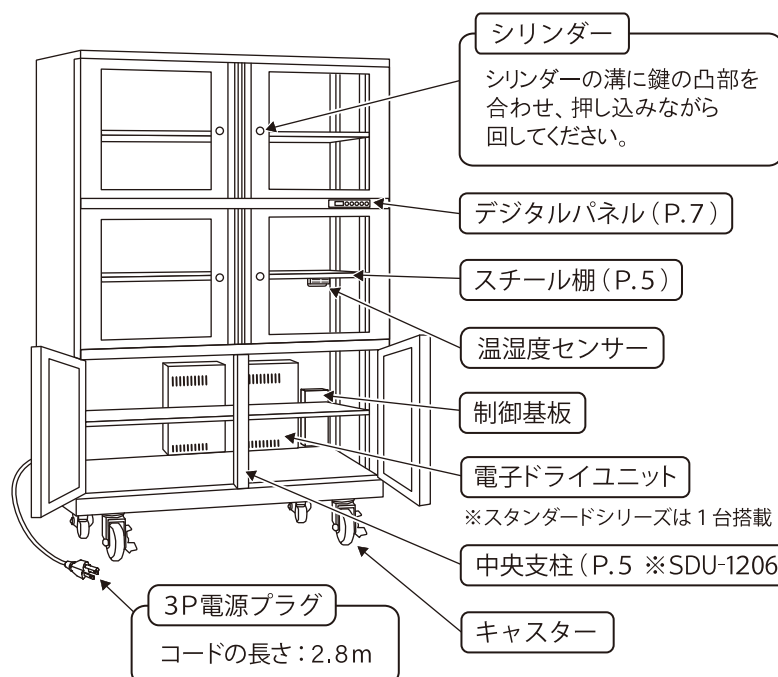
鍵×2



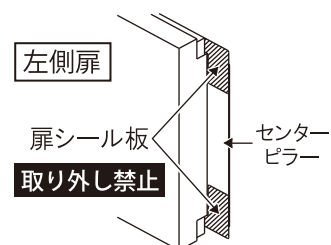
スペーサー（調整用板）×4

各部の名称 ※中央支柱の有無はP.11の仕様をご参照ください。

ウルトラシリーズ フィーダーシリーズ スタンダードシリーズ（SDS-1206・1204）

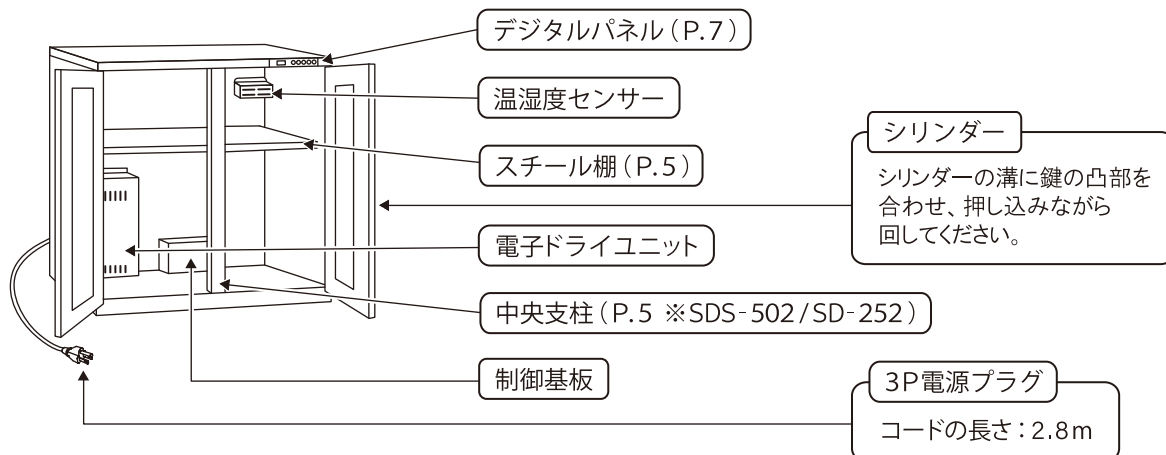


扉シール板のご注意 （SDU-1204・SDF-1704・SDS-1204）

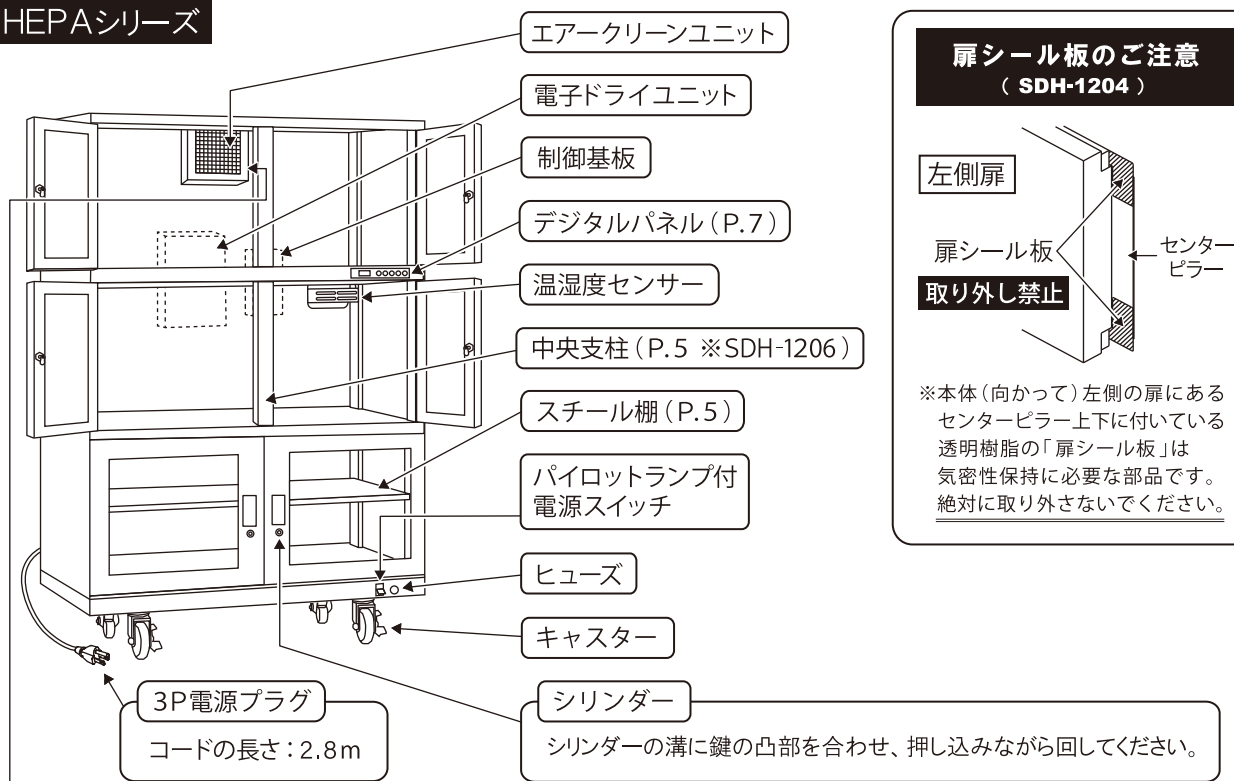


※本体（向かって）左側の扉にあるセンターピラー上下に付いている透明樹脂の「扉シール板」は気密性保持に必要な部品です。
絶対に取り外さないでください。

スタンダードシリーズ(SDS-702・502 / SD-302・252・151)

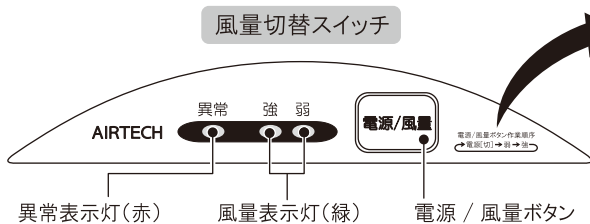


HEPAシリーズ



風量切替スイッチ

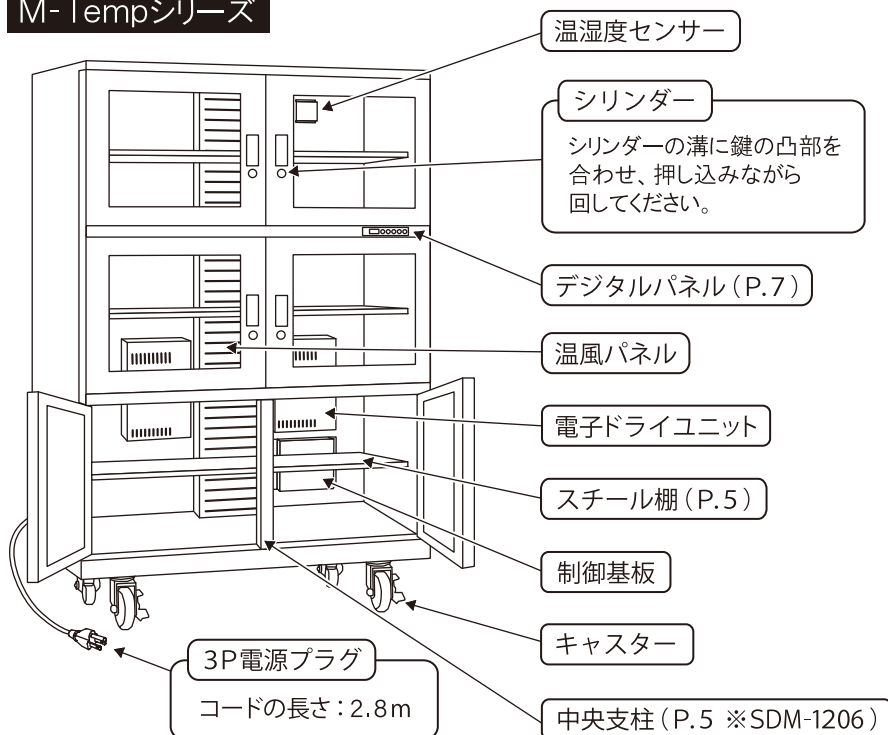
風量「強モード」では湿度が不安定になりますので必ず風量「弱モード」でご使用ください。



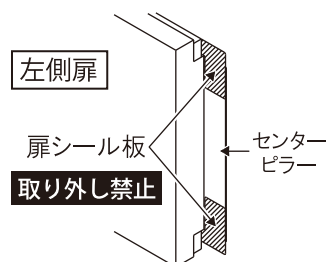
- ・ 停電時(7日以内)などは自動復帰します。
- ・ 7日以上ご使用がない場合は自動復帰しないため
運転開始時に電源スイッチをONにしてください。

1. 停止状態
- ↓
- 電源/風量 を1回押す。
- 強 弱
- ○
2. 風量「弱モード」
- ↓
- 電源/風量 を1回押す。
- 強 弱
- ☆
3. 風量「強モード」
- ↓
- 電源/風量 を1回押す。
- 強 弱
- ☆ ☆

M-Tempシリーズ



扉シール板のご注意 (SDM-1204)

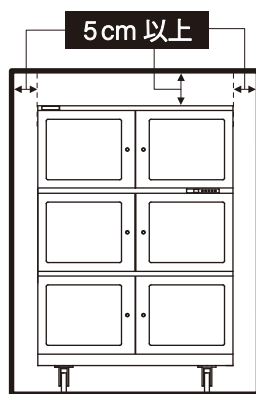


※本体(向かって)左側の扉にあるセンターピラー上下に付いている透明樹脂の「扉シール板」は気密性保持に必要な部品です。
絶対に取り外さないでください。

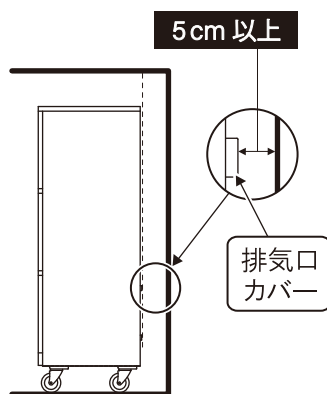
ご使用前の準備

製品の設置方法

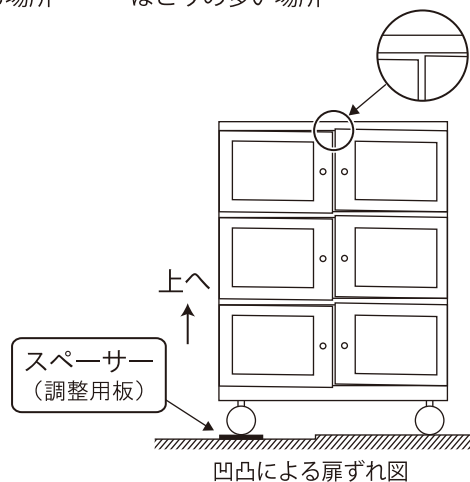
- 水平で製品の重量に十分耐えられる場所を選んでください。
- 水平に見える場所でも、わずかな凹凸のために扉がずれることがあります。
その場合は、キャスターまたは本体(キャスター付きではない機種)の下に付属のスペーサー(調整用板)を挟んで調整してください。
- 放熱を妨げないため、本体上方、側面および背面から壁との間は5cm以上の空間を設けてください。
- 横倒し・あお向けには設置しないでください。
- 次のような場所には設置しないでください。
 - エアコンの風が直接当たる場所
 - 日の当たる場所
 - 不安定な場所
 - 熱器具の近くなど温度が上がる場所
 - 油煙や湯気が当たる場所
 - ほこりの多い場所



前から見た図



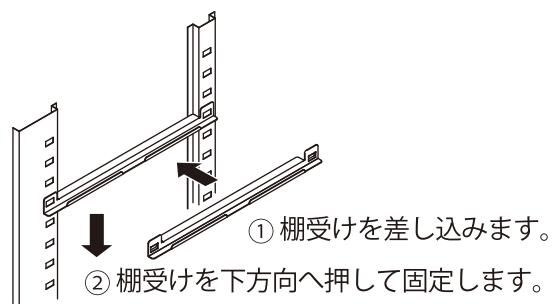
横から見た図



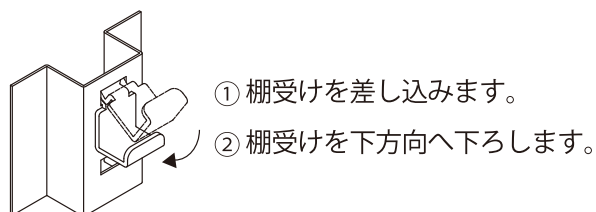
※キャビネットを移動させる際は必ず、庫内の保管物を取り出してから移動してください。

棚受けの設置方法

棚は棚受けを上下に移動して、お好みの位置でご使用いただけます。



スタンダードシリーズ(中型)



【注意点】

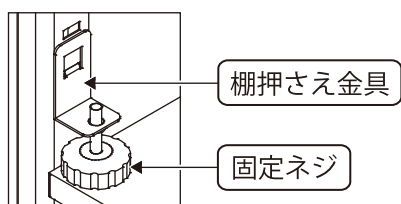
棚受けレール・棚受けは手前側と奥側で左右とも同じ高さに差し込んでください。

棚押さえ金具の取り外し方法

ウルトラシリーズ フィーダーシリーズ スタンダードシリーズ

棚押さえ金具と固定ネジは輸送中の棚板落下防止用です。

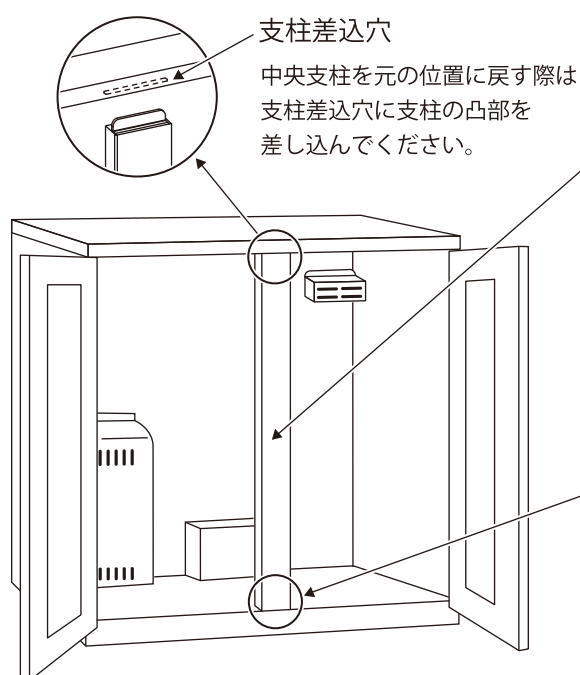
取り付けたままで使用いただいても問題はありません。



- ① 固定ネジを上から見て反時計回りに回してください。
- ② 固定ネジと棚板の間に隙間が生じましたら、棚押さえ金具を取り外してください(棚1枚につき4ヶ所)。

中央支柱の脱着方法

長い物を収納する際に中央支柱を外すことができます(中央支柱の有無はP.11の仕様をご参照ください)。



【中央支柱】

- ① 中央支柱の下側をつかみます。
- ② 手前に引っ張ると外れます。

扉を閉める時には左図をご参考のうえ必ず支柱を元の位置に戻してください。
※中央支柱がないと、除湿効果に支障をきたします。

【ボールキャッチ(中央支柱の裏側)】

〔調整方法〕

ドライバー

調整ネジ



ボールキャッチ

調整ネジを右(時計回り)方向に回す→締まる
左(反時計回り)方向に回す→緩む

電子ドライユニットのしくみ

1. 湿度設定に応じて乾燥剤の加熱再生を行います。
このとき乾燥剤に吸着した水分を庫外へ排出します。
その際、電子ドライユニットが熱を持ちますが、異常ではありません。
2. 乾燥剤の加熱再生終了後、ユニット内のファンにより急速除湿を行います。
3. 設定湿度より下がると、除湿動作が止まります。
4. 湿度が設定値より上昇すると、再度除湿動作（1）を行います。
上記サイクル（1⇒2⇒3）をマイコン制御により繰り返します。

ご使用方法

ウルトラシリーズ フィーダーシリーズ スタンダードシリーズ

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
2. デジタルパネルをONにして、湿度を設定します（その他の設定はP.7をご参照ください）。
3. 湿度が設定湿度になるまで空の状態で運転し、湿度が安定しましたら保管物を入れてご使用ください。

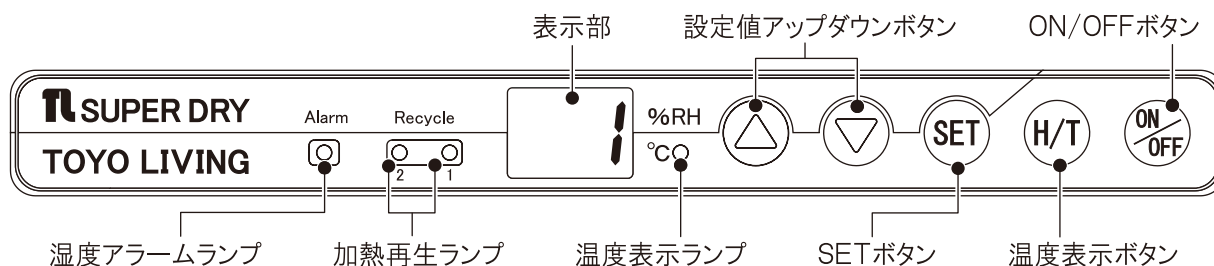
HEPAシリーズ

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
2. デジタルパネルをONにして、湿度を設定します（その他の設定はP.7をご参照ください）。
3. 製品右下の「（HEPAフィルター用）パイロットランプ付電源スイッチ」をONにします（P.3）。
4. エアークリーンユニットの風量が工場出荷時の「弱モード」のままであることを確認します（P.3）。
5. 湿度が設定湿度になるまで空の状態で運転し、湿度が安定しましたら保管物を入れてご使用ください。

M-Tempシリーズ

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
2. デジタルパネルをONにして、湿度と温度を設定します（その他の設定はP.7をご参照ください）。
 - ① SETボタンを押すと数値が点滅します。
 - ② 設定値アップダウンボタン（△アップ、▽ダウン）で希望湿度に設定します（初期設定は1%RH）。
 - ③ もう一度SETボタンを押すと庫内湿度設定が完了し、温度設定表示が点滅します。
 - ④ 設定値アップダウンボタンで希望温度を設定します（初期設定は25℃）。
希望温度は25～60℃の範囲で設定可能ですが、冷却機能はありませんので庫外温度より低くすることはできません。
 - ⑤ さらにSETボタンを押すと庫内温度設定が完了し、現在の庫内湿度表示に戻ります。
3. 湿度が設定湿度になるまで空の状態で運転し、湿度が安定しましたら保管物を入れてご使用ください。

デジタルパネルについて



設定湿度の変更方法

1. SET ボタンを押すと表示部の数値が点滅します。
2. 設定値アップダウンボタン (△アップ、▽ダウン) で希望湿度に設定します (初期設定は1%RH)。
3. もう一度SET ボタンを押すと点滅が止まり湿度設定が完了し、現在の庫内湿度を表示します。

フルドライブモードの設定方法

フルドライブモードは一定のサイクルで加熱再生を繰り返し、庫内湿度を性能限界まで下げる機能です。

1. 表示部「F.d」(フルドライブ) になるまで、設定値ダウンボタン (▽) を押します。
2. もう一度SET ボタンを押すと点滅が止まりフルドライブモード設定が完了し、現在の庫内湿度を表示します。

湿度アラームランプの設定方法

湿度アラームランプは、庫内湿度が設定した湿度・時間を超えるとランプが点滅する機能です。

1. 設定値ダウンボタン (▽) を押しながらSET ボタンを押すと数値が点滅します。
設定値アップダウンボタン (△アップ、▽ダウン) でアラームランプ開始湿度を設定します。
初期設定は「—」となっており、設定値ダウンボタン (▽) を押すと 99 から下がります。
2. もう一度SET ボタンを押すと湿度設定が完了し、数値と右下のドットが点滅を始めます。
この点滅している数値がアラームランプ開始時間です。
設定値アップダウンボタンでアラームランプ開始時間 (分単位) を設定してください。
初期設定は 30 分になっております。
3. もう一度SET ボタンを押すと点滅が止まりアラームランプ設定が完了し、現在の庫内湿度を表示します。
(例) 湿度アラームランプ設定値を 50%RH・開始時間設定値を 20 分とした場合、
50%RH 以上が 20 分間続くとアラームランプが点滅します。
4. 湿度アラームを解除するには、1 の手順で「—」に設定します。

デジタルパネルロックの設定と解除方法

デジタルパネルONの状態では温度表示ボタンを押しながらSET ボタンを 3 秒以上押し続けると、表示部が「L.C」と 2 秒間点滅表示され、デジタルパネルでの操作を一切受け付けなくなります。解除の際はSET ボタンを 5 秒以上押し続けると「U.L」と 2 秒間点滅表示され、操作が可能となります。

温度表示方法

温度表示ボタンを押すと温度表示ランプが点灯し、現在の庫内温度を 5 秒間表示します。

加熱再生ランプ

加熱再生ランプは電子ドライユニットが加熱再生しているときに点灯します。

電子ドライユニットが 2 台搭載されている機種は、右側のユニットが加熱再生すると右側の加熱再生ランプ 1 が点灯し、左側のユニットが加熱再生すると左側の加熱再生ランプ 2 が点灯します。
電子ドライユニットが 1 台搭載されている機種は、右側の加熱再生ランプ 1 のみ点灯します。

ご使用に関する注意点

- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がります。
- 庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。
特に布類・紙類・湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合があります。
- 保管の際は、電子ドライユニットから2 cm以上離してください。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持ちますが、異常ではありません。
- まれに水蒸気が背面に付着することがありますが、異常ではありません。
- 電子ドライユニットの加熱再生中やその前後は、設定に対し高めの湿度を表示することがあります。
- エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所は、庫内の湿度が安定しないため設置は避けてください。
- 多量に水分を含んだ物を乾燥させる能力はありませんので、濡れた物は水分をよく拭き取ってから保管してください。
- 加湿機能は搭載しておりませんので、外気の湿度より高い湿度にはなりません。
- 温度の調節機能はありません。※M-Tempシリーズは除く
- 週に一度は庫内の湿度が安定していることをご確認ください。

移動・運搬時のご注意

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内に入っている物をすべて取り出してください。
- 棚は取り出していただくか、棚押さえ金具で固定してください。
- 扉が開かないように鍵を掛けるかテープで固定し、本体を持って移動・運搬してください。
- 横倒しの状態で運搬しないでください。

お手入れ方法

- 柔らかい布で乾拭きしてください。
特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
【注意点】
市販の洗剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウエットティッシュなどは塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので使用しないでください。
また、化学ぞうきんを使用するときは強くこすらず、その注意書きに従ってご使用ください。
- 月に一度は下記をご確認ください。
また、10年以上ご使用いただいている場合は、安全のため確認頻度を増やしてください。
 - 電子ドライユニット本体に変色がないこと。
 - 背面の放熱口にホコリが溜まっていないこと。
 - 電源コードに亀裂や擦り傷がないこと。
 - コンセントにホコリが溜まっていないこと。

故障かな？と思ったら（修理をご依頼される前にご確認ください）

——— まず、電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていることをご確認ください。 ———

設定湿度にならない

- 加湿機能はありませんので、デジタルパネルの湿度設定が外気湿度より高く設定されている場合は外気湿度以上にはなりません。

デジタルパネルに表示が出ない

- ON/OFFスイッチがONになっていますか？
- 電源やブレーカーが切れていませんか？

デジタルパネルに「Er」と表示される

- 湿度センサーと制御基板のハーネスの接触不良または湿度センサーの故障です。
電源を切り、弊社へご連絡ください。

ドライユニットが熱くなる

- 乾燥剤に吸着した水分をヒーターで再生しているためです。問題ありません。

湿度が下がらない

- デジタルパネルの湿度設定が高くなっていませんか？
- 保管品を入れたばかりではありませんか？
- 水分を多く含んだ物が入っていませんか？
- 扉がきちんと閉まっていますか？
- 扉の開閉が多くありませんか？
- 中央支柱付タイプの中央支柱を外したまま使用していませんか？
- SDU-1204・SDF-1704・SDS-1204・SDH-1204・SDM-1204の場合、扉シール板が外れていませんか？

M-Tempシリーズの温度表示ランプが点滅している

- 庫内温度が75℃以上になっている可能性があります。
電源を切り、弊社へご連絡ください。

上記項目をご確認いただき、故障と思われる場合や異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて本社サービス部（TEL：045-841-5511）までお電話ください。
その際にお使いの製品の型名とシリアルナンバーをお知らせください。

導入事例

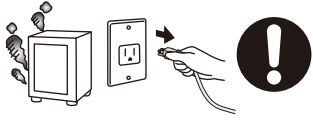
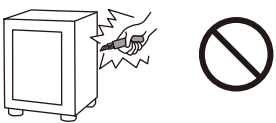
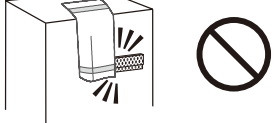
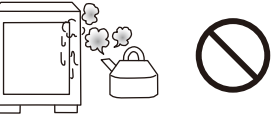
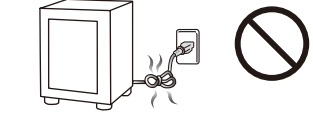
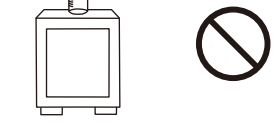
集積回路・電子部品・半導体	LSI・メモリ等の各種IC、BGA等の各種半導体パッケージ LED・トランジスタ・ダイオード、シリコンウェハー等の電子部品
基板	各種リジット基板・フレキシブル基板・PWB・PCB
光学機器	研磨材光学ガラス・レーザー関連部品・光センサー測定器
時計	腕時計・モジュール・クォーツ部品・精密部品
液晶関連機器	プラズマディスプレイ検査装置・液晶偏光用トリアセチルセルロース 液晶洗浄機器・液晶ディスプレイ用部品
金属加工関連品	金型・鋳造製品・鋳造用中子(砂)・金属材料(板状・粉末状)・金属加工品
3Dプリンター関連品	金属材料・ホッパー・樹脂フィラメント
二次電池関連品	リチウムイオン電池材料・実験用測定器
樹脂製品	特殊フィルム・樹脂成型品・成形材料・チューブ等
その他	薬品・食品・古美術・種子・接着剤・粘着テープ等

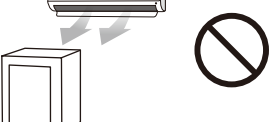
これらの製品・部品・材料の防湿・防錆・防カビ・酸化防止・劣化防止・高輝度保持・クラック対策にスーパードライをお役立てください。

安全上のご注意

——— 安全にお使いいただくために必ずお読みください。図記号の意味は、下記の通りです。———

 警告	死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	 注意	障害や物的損害を発生する可能性のあるもの
 禁止	絶対に行わないでください。	 指示	必ず指示に従い、行ってください。

 警告			
電子ドライユニットの異常時(煙が出る・こげ臭いなど)には電源プラグを抜く。	電子ドライユニットの修理・分解・改造をしない。	電子ドライユニットに異物を入れたり、ふさいだりしない。	水のかかる場所、湿気の異常に多い場所、ほこりの多い場所に置かない。
			
火災・感電の原因	火災・感電・けがの原因	感電・けがの原因	火災・感電の原因
電源コードを引っ張る、傷つける、物を載せる、加工する、高温部に近づけたりしない。	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。	長期間使用しないときは電源プラグを抜く。	電源プラグにほこりをためない。
			
発火・感電の原因	感電の原因	火災・発火の原因	火災・発火の原因
電源コードを束ねて使用したり、タコ足配線しない。	交流100Vで15A以上のコンセントを単独で使用する。奥までしっかりと挿入する。	危険な物(爆発物・可燃性物質・揮発性・引火性のある物・強酸性の薬品)は入れない。	水の入った容器を置かない。
			
火災・発火の原因	火災・発熱の原因	爆発・火災・感電の原因	火災・感電の原因

 注意			
不安定な場所に置かない(ガタつくときはスペーサーで調整してください)。	エアコンなどの風が当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所に置かない。	塩酸・硫酸など強酸性の薬品は入れない。	キャビネットの上に乗ったり、重い物を載せたりしない。
			
けがの原因	製品の性能が安定しない原因	腐食の原因	けが・変形の原因

仕様

共通仕様	湿度コントロール：マイコン制御式	湿度センサー：静電容量型	定格電圧：AC100V(50／60Hz)
------	------------------	--------------	----------------------

シリーズ名	ウルトラシリーズ		フィーダーシリーズ	
型 名	SDU-1206U1	SDU-1204U1	SDF-1706F1	SDF-1704F1
外寸(mm)	W1200 × H1846 × D668		W1200 × H1846 × D958	
内 容 量	1189 ℓ	1192 ℓ	1729 ℓ	1731 ℓ
重 量	192 kg	190 kg	241 kg	238 kg
定格消費電力	621.8 W			
消費電力量	15.6 kWh／月			
キャビネット材質	本体・棚：スチール(導電性焼付塗装)			
扉 材 質	アルミ・ABS樹脂・ガラス・ガスケット(マグネット式)		スチール(導電性焼付塗装)・ガラス・ガスケット(マグネット式)	
中央支柱	有	無	有	無
棚耐荷重(分散荷重)	100 kg／枚			
装 備	棚 5(内切欠き棚 1)			

シリーズ名	スタンダードシリーズ			
型 名	SDS-1206S1	SDS-1204S1	SDS-702S1	SDS-502S1
外寸(mm)	W1200 × H1846 × D668		W620 × H1840 × D780	W880 × H898 × D740
内 容 量	1198 ℓ	1201 ℓ	714 ℓ	518 ℓ
重 量	181 kg	179 kg	110 kg	62 kg
定格消費電力	314.4W			
消費電力量	11.0 kWh／月			10.7 kWh／月
キャビネット材質	本体・棚：スチール(導電性焼付塗装)			
扉 材 質	アルミ・ABS樹脂・ガラス・ガスケット(マグネット式)		スチール(導電性焼付塗装)・ガラス・ガスケット(マグネット式)	
中央支柱	有	無	無	有
棚耐荷重(分散荷重)	100 kg／枚			50 kg／枚
装 備	棚 5(内切欠き棚 1)			棚 3(内切欠き棚 1)

シリーズ名	スタンダードシリーズ		
型 名	SD-302-01	SD-252-01	SD-151-01
外寸(mm)	W500 × H1227 × D640	W880 × H898 × D380	W500 × H630 × D580
内 容 量	347 ℓ	252 ℓ	147 ℓ
重 量	55 kg	45 kg	37 kg
定格消費電力	164.4W		
消費電力量	11.2 kWh／月		
キャビネット材質	本体・棚：スチール(導電性焼付塗装)		
扉 材 質	スチール(導電性焼付塗装)・ガラス・ガスケット(マグネット式)		
中央支柱	無	有	無
棚耐荷重(分散荷重)	50 kg／枚		
装 備	棚 7(大 4・小 3)	棚 3(内切欠き棚 1)	棚 3

シリーズ名	HEPAシリーズ		M-Tempシリーズ	
型 名	SDH-1206H1	SDH-1204H1	SDM-1206M2	SDM-1204M2
外寸(mm)	W1200 × H1840 × D800		W1283 × H1897 × D824	
内 容 量	1195 ℓ	1197 ℓ	1220 ℓ	
重 量	198 kg	193 kg	245 kg	240 kg
定格消費電力	320.4 W		1421.8 W	
消費電力量	15.3 kWh／月		452.6 kWh／月	
キャビネット材質	本体・棚：スチール(導電性焼付塗装)			
扉 材 質	スチール(導電性焼付塗装)・ガラス・ガスケット(マグネット式)		スチール(導電性焼付塗装)・ガラス・帯電防止アクリル板・ガスケット(マグネット式)	
中央支柱	有	無	有	無
棚耐荷重(分散荷重)	100 kg／枚			
装 備	棚 5 (内切欠き棚 1)		棚 5	